

□谷戸池プロジェクト

谷戸池の水質浄化は攪拌機を設置してから順調に進んでいるようです。散歩に来られた方からも「池の鯉がよく見えるようになった」とか、「カワセミをよく見かけるようになった」とかの声をお聞きします。(写真は毎週行っている池の水の透明度検査です。)



データ的にも徐々にですが改善の傾向が見られます。今後は、バクテリアの投入などを検討しています。

□冒険遊び場プロジェクト

小山田桜台周辺地区での子供たちにとって大きな魅力の一つ「冒険あそび場」で子供たちが元気に遊んでいます。



毎月、子供たちが企画したイベント等もあり12月はクリスマス・イベントも予定しています。(12日(土)・13日(日)午前10時より)

寒い季節は、つつい家の中に閉じこもりがちです。冒険あそび場でおおいに身体を動かしましょう…。

□桜台ほっとスペースプロジェクト

「ほっとスペース・さくらさくら」が、センター地区での工事も順調に進み、10月29日にオープニングを迎えました。(写真はテープカット)



お店?の中には「手作り作品」などもいっぱい展示してあって購入することもできます。

しばらくの間は週3日(日・月・木)の昼間の時間…ほっとするス

ペースを作ります。

現在は、新型コロナの影響もあって当面は「お惣菜の販売」を主に行っていますが…

生活支援サービスなど日常生活でお困りなことなどありましたら、遠慮なくご相談ください。

◆センター地区の活性化にとって重要なプロジェクトになります。皆様のご利用をお願いします。(協)



□「まちっこバス」の団地内停車を要請

前号でお知らせしたとおり、町田市が運営している「まちっこバス」。この「相原コース」は町田駅から市民病院や市民プールなどを經由して相原の大戸方面まで運行しています。



ところがこのバスの停留所は下小山田の「桜橋」と「常盤」になっており約2.5kmの間、桜台団地は「通過」しています。

そこで町田市スポーツ公園も整備が進んでいることから、既存バス停の「桜台入口」に停車をするように10月8日、町田市都市づくり部長に面談し自治連合会と連名で要望書を提出しました。

□安全・安心まちづくり

防災活動に取り組んでいます。

団地内の防災活動は各管理組合・自治会単位の活動となっています。



桜台団地内は、雨水対策やがけ崩れ等の災害の恐れは少なく比較的安全な地域となっています。

しかしながら大規模震災などの備えは必要です。2-11団地自治会では毎年町田消防署や地元消防団と合同で救助訓練や初期消火のスタンド・パイプによる消火訓練などを行い、いざと言う時に備えています。



「新しい生活様式」のもと各管理組合・自治会単位で日ごろから防災対策について話し合いをしておいてください。

□リモート会議にチャレンジ

町田市発行の「まちづくりニュース」でお知らせしたとおり、市の協力を得て定例会会議をPCなど利用したリモート会議で行っています。

また、会議の中では「まちづくり構想」の実現化に向けた問題・課題の抽出などに取り組んでいます。

